



## 火災の拡大を抑える防災の効果

東京消防庁予防部調査課

出典：防災ニュース No.231

### ◆防災対象物品に関連した火災の状況

防災対象物品が初期の燃焼と関連した火災の年別火災状況をみたものが表1です。防災対象物品が初期の燃焼と関係した火災は、最近5年間の平均で9.4

件発生しており、防災処理があるものとならないものが初期の燃焼に関係した場合、防災処理があるものでは11.2%、ないものでは30.8%が部分焼となっています。また、最近5年間の焼損程度別と防災対象物品別の状況についてみたものが表2

です。初期の燃焼に関係した防災対象物品は「じゅうたん・カーペット」及び「カーテン」で7割以上を占めています。焼損程度別では部分焼が4件、ぼやが30件となっています。(表1、2参照)

表1 年別火災状況(最近5年間)

年別	合計	防 災 処 理 あ り							防 災 処 理 な し										
		火 災 件 数					損 害 状 況		火 災 件 数					損 害 状 況					
		小	全	半	部	ぼ	焼	焼	建	全	半	部	ぼ	焼	焼	死	負		
29年	12	8	-	-	2	6	18	18	1	1	4	-	-	1	3	10	5	1	-
30年	10	6	-	-	-	6	-	-	1	1	4	-	-	2	2	47	66	-	-
元年	15	12	-	-	2	10	10	30	-	1	3	-	-	-	3	-	-	-	4
2年	8	7	-	-	-	7	-	-	-	2	1	-	-	1	-	10	10	-	-
3年	2	1	-	-	-	1	-	-	-	1	1	-	-	-	1	-	-	-	-
4年	6	6	-	-	2	4	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

注 令和4年の数値は9月末までの速報値です。

表2 焼損程度別と防災対象物品別状況(最近5年間)

程 度	合 計	カ じ じ ゅう たん ・ カ ー ペ ット	カ ー テ ン	工 事 用 シ ー ト	カ ー ペ ット 除 く の 数 物 類	幕	そ の 他
合 計	34	15	10	2	2	1	4
部 分 焼	4	-	2	-	-	-	2
ぼ や	30	15	8	2	2	1	2

## カーテン防災ラベル交付枚数の推移

出典：防災ニュース No.231

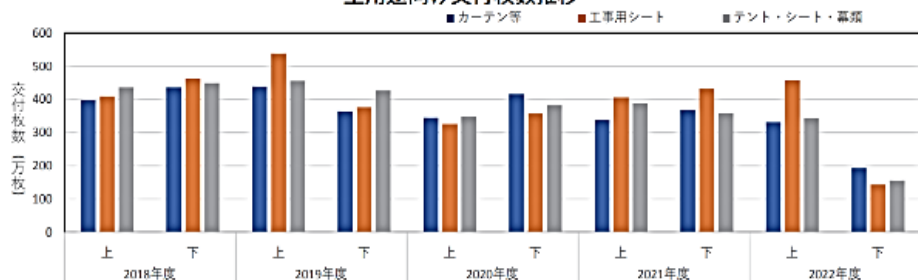
2018 年上期から 2022 年下期 (12 月末現在)における主な防災ラベルの交付枚数の推移は以下のとおりです。今年度、上期は昨年度並みに交付枚数は推移しましたが、下期(10-12月)は工事用シートとテント・シート幕類の交付枚

主要用途向け防災ラベル交付枚数推移 (2018年上期~2022年12月末) (万枚)

	2018年度		2019年度		2020年度		2021年度		2022年度	
	上	下	上	下	上	下	上	下	上	下
カーテン等	397	436	439	364	345	416	339	368	331	193
工事用シート	409	463	538	376	326	357	406	431	458	143
テント・シート・幕類	436	449	456	426	347	383	389	359	344	156

上:4月~9月 下:10月~3月

主用途向け交付枚数推移



数の落ち込みが大きく、昨年度に比べ2割ほど交付枚数は落ち込みました。

## オールジャパンで繊維産業反転、輸出倍増へ。 全国の産地がフォーラムで知恵を結集

出典：経産省 <https://journal.meti.go.jp/p/25732/>

### 繊維が紡ぐ未来 2030 年に向けた繊維産業の展望

「ファッション・ビジネス・フォーラム 2023」開催  
繊維産業における新たな稼ぐ力の創出を目指す「ファッション・ビジネス・フォーラム 2023」が 2023 年 1 月 31 日、東京国際フォーラム（東京都千代田区）で開催された。国内で進む少子高齢化をはじめ、世界的なサステナビリティへの関心の高まりやデジタル化など繊維産業をめぐる環境は大きく変化している。こうした中、繊維企業の成長のカギとなるのは、新たなビジネスモデルの構築や業種を超えたマッチングなど従来にない発想で市場を開拓する「新たな稼ぐ力」だ。フォーラムでは繊維産地や繊維企業の先進的な取り組みが紹介され、繊維産業の未来に期待が高まった。当日の会場の模様をレポートする

◆繊維産業の新しい時代をつくる「繊維産地サミット」  
フォーラムのはじめに、太田房江経済産業副大臣が「繊維産業は産地に根差した地域経済の立役者であり各地域が持つ多様な価値を生かして発展していくうえで重要な産業。歴史ある繊維産業の新しい時代をつくる意気込みで頑張りたい」と参加者に呼びかけ、会場は拍手に包まれた。

「繊維産地サミット」では、国と主な繊維産地を有する 33 の地方公共団体が連携し、繊維企業の支援に取り組む共同宣言を採択した。繊維産地サミットは、繊維産地が海外進出など共通の課題に対する有効な取り組みを共有し、解決を目指すねらいがある。宣言には、国内市場が頭打ちとなる中、有望な海外市場に向けて繊維産地企業の輸出額の倍増を目指すことなどを盛り込んだ。

会場では、産地を代表して愛知県一宮市の中野正康市長が登壇した。一宮市は「尾張の国、尾州」として毛織物のブランディングに注力する。2022 年には、尾州産地の企業後継者らが毛織物などの魅力を知ってもらう産業観光イベント「ひつじサミット尾州」を開催し、繊維工場を見学できるオープンファクトリーを実施した。市内の中学校の制服に尾州産の生地も使用

している。中野市長は「元気な繊維産業としてその地域の誇りとして発展できるようにしたい」と決意表明した。

### ◆世界の繊維市場は今後も拡大 医療用など有望 繊維産地サミット宣言

「繊維産地サミット宣言」は、繊維産業について国内市場の規模が頭打ちとなり、製品の輸入増加や原材料価格の高騰、事業所や就業者数の減少などを背景に産地内のサプライチェーンの維持が難しくなるという見方を示している。一方で海外に目を向けると、世界の繊維市場は今後も拡大が見込まれ、医療用など産業資材分野で繊維の可能性を発揮できる市場が拡大し、成長への期待は極めて大きいとしている。2020 年代半ばに向けた繊維産業と産地の展望として海外市場への販路の開拓、新商品開発などによる輸出額の倍増に向けた取り組みをはじめ、医療分野など産業資材の進出が重要であるとしている。

### ◆新たな稼ぐ力のモデルに

#### 「次代を担う繊維産業企業 100 選」

フォーラムでは、経済産業省の「次代を担う繊維産業企業 100 選」として全国の繊維産業企業 109 社が発表された。繊維企業が取り組むべき課題として、「サステナビリティ」「デジタル化」「技術力やデザイン力による付加価値の創出」「新規性のある事業・サービスの展開」「海外展開」の 5 分野を定義し、先進的に取り組んでいる企業を「100 選」という形で「見える化」した。

#### ●NCA 会員・賛助会員及び取引企業関連

以下の企業が 100 選に選定されています。

- 岐阜県：カワボウテキスタイル株式会社（1）  
石川県：サンコロナ小田株式会社（1, 2, 3, 4, 5）  
山越株式会社（3）、前多株式会社（5）  
ウラセ株式会社（1）、  
福井県：株式会社カズマ（1, 2, 3, 5）  
京都府：株式会社川島織物セルコン（1）  
和歌山県：株式会社インテリックス（2, 4）

#### ●選定分野区分

1. サステナビリティ（環境配慮）
2. デジタル化
3. 技術力やデザイン力による付加価値の創出
4. 新規性のある事業・サービスの展開
5. 海外展開

## 生活水準等の国際比較

生活関係の「豊かさ」指標例

出典：住宅経済関連データ集（国交省）

[https://www.mlit.go.jp/statistics/details/t-jutaku-2\\_tk\\_000002.html](https://www.mlit.go.jp/statistics/details/t-jutaku-2_tk_000002.html)

各国の社会制度、生活習慣の違い等から、生活水準や社会資本の整備状況を単純に比較することは出来ないが、日本は人口当たり病床数などの面で「豊か」といえます。

項目	日本	アメリカ	イギリス	ドイツ	フランス
人口推計(20年・百万人)	125.3	331.0	67.9	83.8	65.3
1人当り国内総生産(19年・米ドル)	40791	65134	41855	46232	40319
平均寿命・男(19年・年)	81	76	80	79	80
平均寿命・女(19年・年)	87	81	83	85	85
労働時間(製造業)(20年・時間/週)	40	40	39	36	36
栄養摂取量(18年・キロカロリー/人・日)	2,705	3,782	3,344	3,554	3,502
エネルギー消費量(18年・石油換算・1人当りギガジュール)	94	205	80	113	95
1千人当り乗用車数(17年・台)	613	811	542	626	589
1k㎡当り道路延長(17年・km)	0.96	0.73	1.75	1.84	2.02
テレビ保有世帯率(各国08~09年のうち最新の数値・%)	98.9	98.9	99.0	95.0	98.6
人口100人当り電話加入回線数(20年)	49.2	31.1	47.3	45.7	57.9
人口100人当り移動電話契約数(20年)	152.0	134.5	116.4	128.3	111.5
人口100人当りインターネット利用者数(20年)	83.4	89.4	94.8	89.8	83.3
人口1千人当り病床数(各国17~19年のうち最新の数値)	12.8	2.8	2.5	7.9	5.8

(資料)

「世界の統計2022」(総務省統計局)

※令和4年7月30日現在で公表されている統計等により、掲載しているデータを更新致しました。